

葛飾北斎Ⅱ ぬり絵シリーズ ④



文鳥 辛夷花 (ぶんちょう こぶしのはな)

「東風日夜発 桃李不禁吹 検点濃華事 辛夷落較遅」陳淳

大きな蕾や長楕円形の果物が幼児の握り拳に似ているところから名付けられたというコブシは、日本や朝鮮に自生するが、中国には分布しないという。それにもかかわらず、この絵はどこか中国の香りを放っている。日本では「辛夷」という漢字をあてるが、これは本来モクレンを指すという。それを知ってか知らずか、北斎は中国の文人陳淳の五言詩を賛に選んだ。元禄のころ日本へやってきたという文鳥も、中国趣味に加担する。

制作: 5年2月2日

作者名 (ニックネーム)	たろうかじゃ 太郎冠者
-----------------	----------------

ご応募の際は 忘れずに 裏面に 住所・氏名を書いてください